

Contents — 【目次】

- 02 写真特集 第76回磐梯まつり
- 04 まちのわだい
- 06 国民健康保険からのお知らせ
- 08 陶磁器製食器類の無料回収 ほか
- 10 子宮頸がん予防 HPVワクチン  
とがん検診を受けましょう
- 11 スクールトピックス/地域おこし協  
力隊通信
- 12 いなわしろタウンページ
- 16 暮らしの情報広場
- 18 みんなの美術館/食生活改善推進員  
コーナー

【今月の表紙】



磐梯まつり「山車とみこしの競演」。亀ヶ城公園内を新町四区新若会の皆さんが山車を引いて祭りを盛り上げました。

【撮影日】 7月20日  
 【撮影場所】 亀ヶ城公園

公式 SNS

LINEでも情報発信をしています。ぜひご登録ください。



1\_猪苗代中の生徒8人が小天狗と巫女に扮し、神事やたいまつ行列に参加 2\_猪苗代T&Fの11人がたいまつランナーを務めた 3\_たくさんのおもちゃたちが会場に足を運び祭りを楽しんだ 4\_祭りのフィナーレを飾る磐梯山総おどり 5\_手作りのみこしを担ぐ猪苗代中の生徒 6\_軽快なおはやしと威勢のいい掛け声で練り歩く本町五区会の皆さん 7\_山車とみこしの競演で力強く太鼓を打つ子どもたち 8\_カメラナーで行われた音楽パレード 9\_色鮮やかな衣装を身に着け、たいまつ行列に花を添える稚児たち

写真特集 第76回

磐梯まつり

火に託す二つの心  
 「祈り」と「感謝」



第76回磐梯まつりは7月20、21の両日、亀ヶ城公園をメイン会場に行われました。2日間にわたる開催は5年ぶりで、山車とみこしも復活。

磐梯まつりは、明治21年7月15日の磐梯山噴火で殉難した人々を供養することを目的として始まり、五穀豊穡や町民の安寧を祈願する「火の祭り」として継承・発展してきました。

初日は、オープニングセレモニーで太鼓の演奏を披露。その後、地域ごとの山車4台と猪苗代中総合文化部の生徒らが創作したみこしがメイン会場を練り歩きました。磐梯神社では、御神火授与祭が執り行われ、「たいまつランナー」が、神聖な御神火をメイン会場まで送り届けました。メイン会場では、御旅所祭が執り行われ、たいまつ行列がスタート。たいまつ行列には、小天狗や巫女に扮した中学生、稚児らが参加し、御神火がかりび台へと移され、願い事を書いた祈願札が焼納されました。

2日目は、音楽パレードからイベントがスタート。ステージでは、アマチュアバンドの演奏など多彩なステージイベントが繰り広げられました。夜には会津磐梯山総おどりが行われ、祭りのフィナーレを飾りました。